

ELECOM RAID Manager の使用方法

- ELECOM RAID Managerでは、RAID 構成の設定や削除、ハードディスクの状態監視、イベントログの収集、障害イベントの通知機能などが利用可能です。
- スクリーンショットは Windows 環境のもので、Mac の場合も操作は同様です。

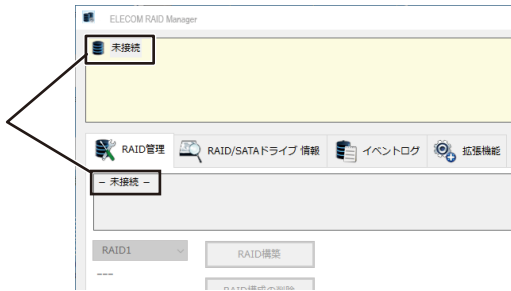
RAID 構成の削除

- 本製品内のデータは RAID 構成を削除する場合や、新たに RAID 構築する際、または構成を変更するときに全て消去されます。ハードディスクのデータはお客様の責任において、あらかじめバックアップしておいてください。

- 1 本製品から RAID 構成を削除する場合、「RAID 管理」タブから「RAID 構成の削除」ボタンをクリックしてください。



本製品がパソコンから認識されていないと、以下の画面のように未接続と表示されます。その場合、接続を確認して「更新」ボタンをクリックしてください。



- 2 確認のメッセージが表示されます。「OK」をクリックします。



- 3 削除が完了すると「RAID 管理」画面の RAID 装置の右側に「Single モード」と表示されます。

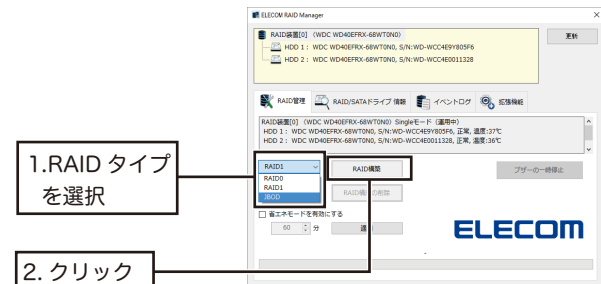


RAID の構築

- 1 新しく本製品に RAID を設定する場合、「ELECOM RAID Manager」画面上で RAID 装置が Single モードになっていることを確認してください。



- 2 「RAID 管理」タブが選択されていることを確認し、構築する RAID のタイプを選択し「RAID 構築」ボタンをクリックします。

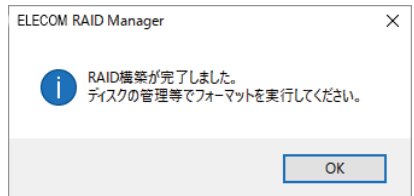


構築可能な RAID 構成や、それぞれの特徴については製品の取扱説明書をご参照ください。

- 3 確認のメッセージが表示されます。「OK」をクリックします。



- 4 RAID の構築が完了すると画面に以下のメッセージが表示されます。「OK」をクリックしてください。

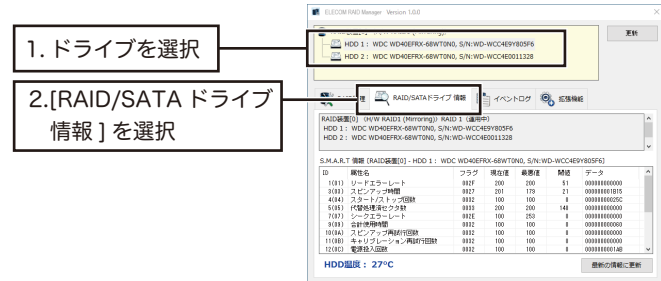


新しく構築されたボリュームはそのままではパソコンから認識されません。製品の取扱説明書を参照し、本製品のフォーマットを実行してください。

ドライブ情報の確認

「RAID/SATA ドライブ情報」タブからはセットされているハードディスクの S.M.A.R.T 情報を確認できます。

S.M.A.R.T 情報を確認するには画面上の部分で確認したい SATA ドライブを選択してから、「RAID/SATA ドライブ情報」タブを選択してください。

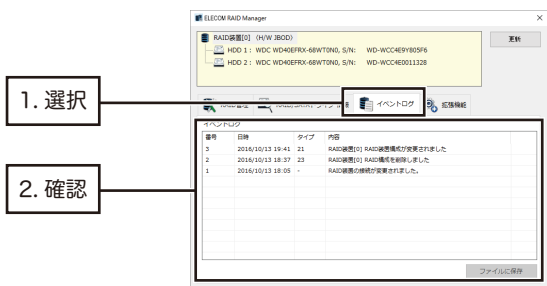


※省エネモード設定時はドライブ情報、SMART 情報、イベントログが自動更新されません。
詳しくは「その他の機能」をご参照ください。

イベントログの確認

「イベントログ」タブには本製品運用中の RAID 構成情報やドライブエラー、リビルド情報などが記録されています。

「イベント情報」タブを選択すると、番号順にイベント発生日時、イベントのタイプ、内容が確認できます。
最新の情報に「更新」し、「ファイルに保存」することもできます。

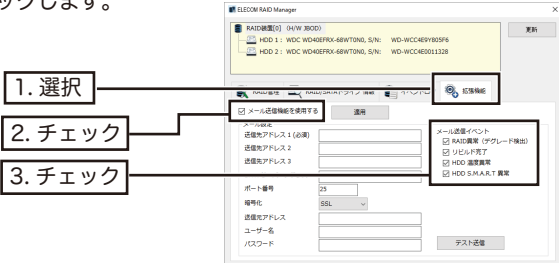


※イベントログの情報はパソコンの ON/OFF、再起動、ELECOM RAID Manager を終了すると消去されます。
情報を保存したい場合は、事前に「ファイルに保存」を行ってください。

障害発生時のメール通知機能

ELECOM RAID Manager は RAID 構成やドライブに異常が発生した際に自動的に検出し、電子メールで通知する機能があります。
設定方法は以下をご参照ください。
※メール通知機能を使用するにはインターネット接続環境とメールアカウントが必要です。

- 1 「拡張機能」タブ選択し、「メール送信機能を有効にする」にチェックを入れ、メール送信イベントで、通知を受けたいイベントをチェックします。



RAID 異常	RAID 構成に何らかの異常が発生した場合にメールが送信されます。
リビルド完了	再構築が完了した時にメールが送信されます。
HDD 温度異常	ハードディスクの温度が異常に上昇した際にメールが送信されます。
HDD S.M.A.R.T 異常	ハードディスクに異常が発生した際にメールが送信されます。

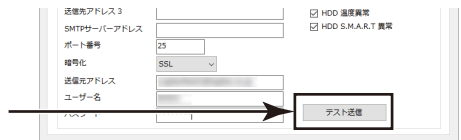
- 2 「送信先アドレス」、「送信元アドレス」、「ユーザー名」、「パスワード」を入力し、「適用」をクリックしてください。

※入力に必要な情報はプロバイダの契約情報をご確認ください。



※会社などの社内セキュリティの関係で特定のポートを指定する必要がある場合、ポート番号を指定してください。

- 3 「テスト送信」からテストメールを送信し、正しく設定されていることを確認してください。



その他の機能

省エネモード

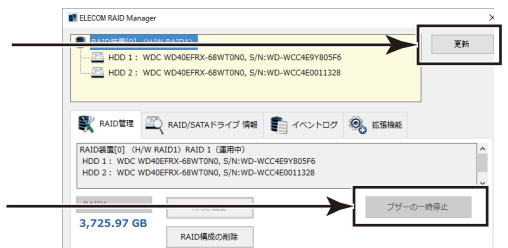
省エネモードを有効にすると、PC の電源連動とは別に、本製品のドライブの回転を止めるように設定できます。
「RAID 管理」タブから「省エネモードを有効にする」にチェックを入れ、省エネモードに入るまでの時間を設定して、「適用」をクリックしてください。
なお、シングルモードではご使用できません。



- 1 省エネモード設定時はドライブ情報、SMART 情報、イベントログが自動更新されません。また、製品を複数台接続している場合も同様に自動更新ができなくなります。
更新ボタンを押した場合はドライブ情報、SMART 情報、イベントログが更新されます。

情報の更新、ブザーの一時停止

ELECOM RAID Manager の「更新」ボタンを押すと本製品の状態を確認し、最新の情報に更新されます。
ブザー搭載製品は「ブザーの一時停止」ボタンを押すと本製品のブザーを一時的に停止します。



ELECOM RAID Manager クイックガイド

ELECOM RAID Manager_Soft V01

2019年 4月 初版

© 2019 ELECOM Co.,Ltd. All rights reserved.